

小学校 第4学年 「総合的な学習の時間」 シラバス

<総合的な学習の時間のねらい>

①自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てること。

②学び方や、ものの考え方を身につけ、問題の解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにすること。

<テーマ>

「地球を守ろう」

<総合目標>

身の回りのいらなくなった物に目を向け、再利用・再利用・リサイクルの現状を調べ、物を有効活用するために、自分たちにできることを考える。

評価の観点	つきたい力
関心 態・ 度意 欲	○身近なごみの再資源化や再利用に興味・関心を持ち、ごみの減量化・リサイクルについて進んで調べたり、発表しようとしたりする。
より よ 解く 決問 す題 るを 力	○北部資源選別センターやごみ焼却場「南工場」の見学やリサイクル製品作りを通してごみを減量化・リサイクルをするための自分なりの課題を見つけ、解決の方法や手順を見通して、よりよく問題を解決することができる。
学 び 方 考 や え も 方 の の	○自分の課題に沿って、資料収集や見学、インタビューなどの情報収集の手段を広げて調べ、ごみの減量化・リサイクルについて自分の考えを入れて情報をまとめ、分かりやすく発表することができる。
創 造 的 な 実 践 力	○資源の有限性や再利用・再利用などの視点から、ごみに対する見方・考え方を広げ、物（資源）を有効活用するために自分たちにできることを考え実現しようとする。

主 な 学 習 内 容	
前	○テーマ「地球を守ろう」 ○「総合的な学習」について オリエンテーション ○「北部資源選別センター」「玖谷埋め立て地」見学 ○焼却場「南工場」見学
期	○課題づくり ○「ごみ問題」について調べ学習 ○「調べ学習」発表会 ○コンピュータ学習
後	○自分達にできるごみの減量化 ○自分達にできるリサイクル ○コンピュータ学習 ○ごみの減量化・リサイクルの呼びかけ
期	○リサイクルフェスティバル